

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第46号

施工ワーキングのススメ



●第60回施工ワーキング

平成22年2月7日（日）に第60回施工ワーキングを開催し、25名が参加しました。

今回は、「第1回 相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会」の内容について事務局から報告がありました。

各グループの活動の後、午後からは全員でエコトンネルの南側の斜面に植生回復のための土のうを設置する作業を行いました。

第60回 プログラム

1. 現状報告＆相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会の開催について
2. 前回の確認
3. グループ活動

◇ グループ活動

植生回復について

施工ワーキングでは、エコトンネル南側出入り口の斜面に土のうを並べて土や落葉が溜まりやすくし、植生回復を促す方法を検討してきました。さらに、土のうの中にはどんぐりや種を入れました。

定点調査を行うなど、回復状況を見守っていきます。

★動物グループ

土のうづくりの検討＆準備

土のうの作り方を検討した結果、下半分には土を、上半分には表土とドングリや種を入れることにしました。



麻袋の中に土を詰めて土のうをつくりました



土のうを並べていきます



目串を刺して土のうを固定します



仕上げは落ち葉をかぶせて...



《作業前》



《作業後》

